

審査実施要領

1. 審査方法

審査は「帯広市図書館業務関連システム等一式の貸借契約公募型プロポーザル実施要領」に定めるとおり、一次審査で書類審査を実施し、一次審査の結果の上位3者に対し二次審査のプレゼンテーション審査を行うものとする。

2. 一次審査(配点：550点)

以下のとおり書類審査を行い、添付の「評価基準」に基づき、上位3位以内を選定する。ただし、各委員の一次審査の評価点の合計が、満点であった場合の6割に満たない場合は、二次審査の対象外とする。

2.1機能要件(200点)

- ・ 対象：【別紙2】図書館業務システム機能要件一覧表
- ・ 評価方法

(1)提案システムの対応状況を委員会事務局が集計し、各審査委員の基礎点とする。

2.2企画提案書(350点)

- ・ 対象：企画提案書（【別紙6】企画提案書作成要領に基づく）
- ・ 評価方法

審査委員が企画提案書の各項目を評価・採点する。

3. 二次審査(配点：450点)

一次審査により選定された者による二次審査（プレゼンテーションと価格の審査）を行い、添付の「評価基準」に基づき、一次審査との合計点数の高い者を事業者として特定する。

3.1価格点(50点)

- ・ 対象：費用見積書
- ・ 評価方法

(1)費用見積書を事務局が採点し、各審査委員の基礎点とする。

(2)採点は次のとおりとする。

全提案者中、最安提案価格：満点

全提案者中、最高提案価格：0点

全提案者中、中位の提案価格：

$50 - (50 \times (\text{当該提案額} - \text{最低提案額}) \div (\text{最高提案額} - \text{最低提案額}))$

※小数点以下四捨五入

3.2プレゼンテーション評価点(400点)

- ・ 対象：プレゼンテーション及び質疑応答
- ・ 評価方法

審査委員がプレゼンテーションの各項目を審査・評価し、その平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。

4. 二次審査（プレゼンテーション）の内容

(1)日時：令和5年6月2日(金)予定（別途通知）

(2)場所：帯広市役所

(3)出席者：1提案者3名以内（プロジェクトリーダーは必ず出席すること）

(4)実施時間：1提案者60分以内（プレゼンテーション45分、質疑応答15分）

(5)プレゼンテーションの内容

- ・ 提出した企画提案書のアピールポイントや企画提案書で表現しきれないイメージなどについて説明すること。企画提案書と異なる内容の説明は認めない。
- ・ 図書館業務システムの特徴的な機能については、デモンストレーションを行うこと。また、以下の項目について説明すること。
 - 基本的な操作方法
 - 利用者と図書館員目線でのサービスや業務の効率化
 - 今後のバージョンアップ等の展望や個別カスタマイズへの対応
 - 図書館ホームページ提案
 - セキュリティ面
 - データ移行
 - 保守体制面
 - その他、特にアピールしたい独自機能の操作方法とアピールポイント

(6)プレゼンテーションの順番

プレゼンテーションの順番は、企画提案書を提出した順番とする。

(7)その他

プロジェクター、スクリーンは市で準備するが、その他必要な機器は提案者が準備すること。